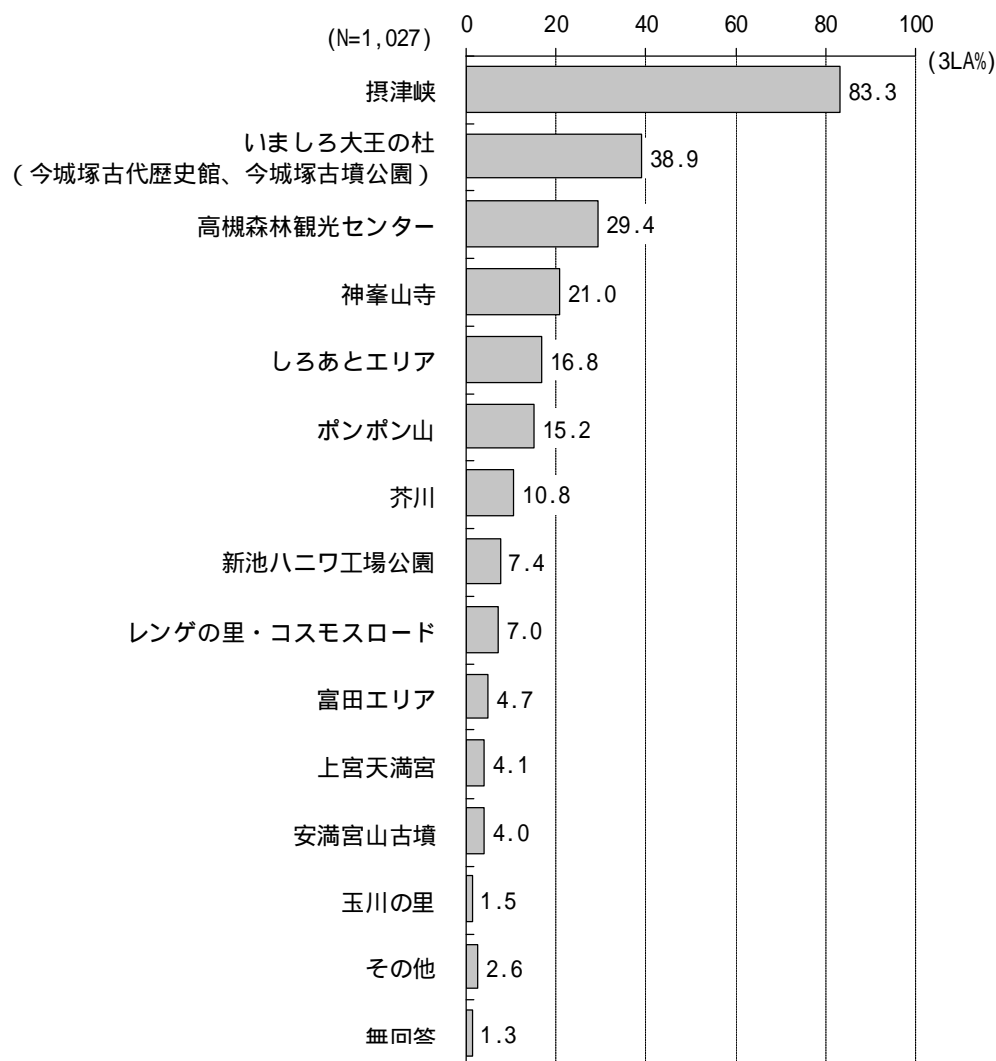


3. 観光資源について

(1) 高槻のおすすめスポット

問12 高槻のおすすめスポットとして下記の中から選ぶとすればどれでしょうか。(はあてはまるもの3つまで)

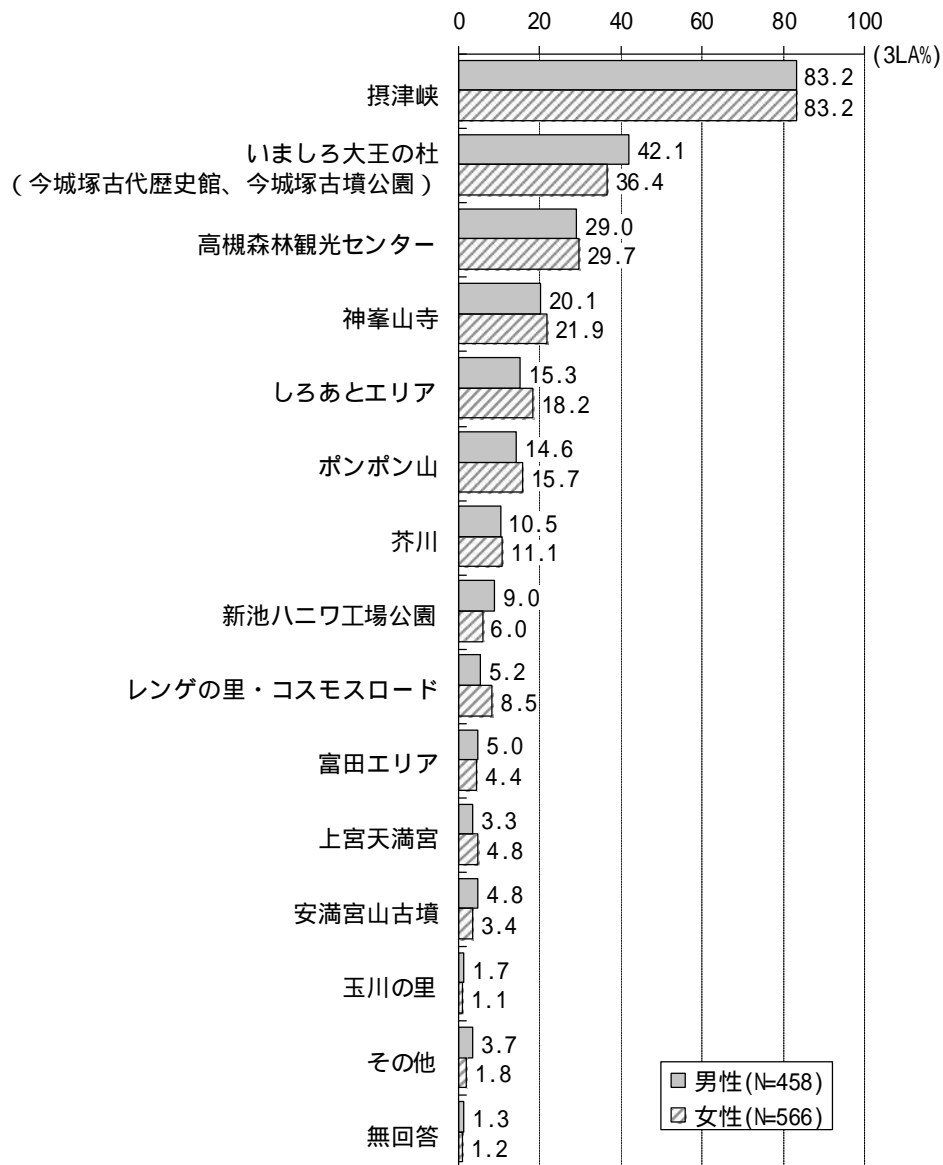
【図3-1 高槻のおすすめスポット】



高槻のおすすめスポットは、「摂津峡」が83.3%で最も多く、次いで「いましろ大王の杜（今城塚古代歴史館、今城塚古墳公園）」が38.9%、「高槻森林観光センター」が29.4%、「神峯山寺」が21.0%、「しろあとエリア」が16.8%となっている。（図3-1）

性別でみると、男女とも「摂津峡」が83.2%で最も多く、次いで「いましろ大王の杜（今城塚古代歴史館、今城塚古墳公園）」が男性42.1%、女性36.4%となっており、「高槻森林観光センター」が男女とも29%台と続いている。（図3-1-1）

【図3-1-1 性別 高槻のおすすめスポット】



年齢別でみると、いずれの年代も「摂津峡」が8割前後で最も多くなっており、特に30歳代では90.8%と最も高い。次いで、20歳代は「しろあとエリア」(26.8%)、「ポンポン山」(25.6%)と多くなっている。30歳以上の年代では「いましろ大王の杜(今城塚古代歴史館、今城塚古墳公園)」、「高槻森林観光センター」の順に多く、続いて50歳以上の年代は「神峯山寺」が多くなっている。(表3-1-2)

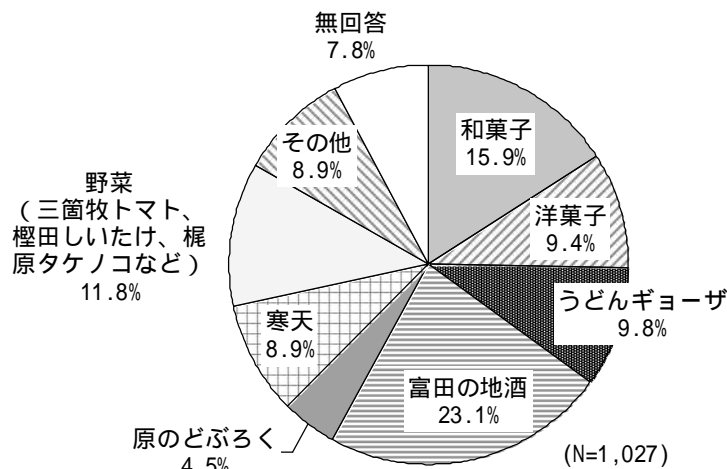
【表3-1-2 年齢別 高槻のおすすめスポット（上位10項目）】

		問12 高槻のおすすめスポット									
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
年齢	20歳代 (N=82)	摂津峡	しろあとエ リア	ボンボン山	いましろ大 王の杜(今 城塚古代歴 史館、今城 塚古墳公 園)	芥川	神峯山寺	高槻森林観 光センター	レンゲの 里・コスモ スロード	その他	新池ハニワ 工場公園
		82.9%	26.8%	25.6%	19.5%	15.9%	14.6%	12.2%	6.1%	4.9%	3.7%
	30歳代 (N=163)	摂津峡	いましろ大 王の杜(今 城塚古代歴 史館、今城 塚古墳公 園)	高槻森林観 光センター	ボンボン山	しろあとエ リア	芥川	神峯山寺	新池ハニワ 工場公園	富田エリア/その他	
		90.8%	27.6%	26.4%	19.6%	17.8%	13.5%	12.3%	9.2%	3.7%	
	40歳代 (N=143)	摂津峡	いましろ大 王の杜(今 城塚古代歴 史館、今城 塚古墳公 園)	高槻森林観 光センター	しろあとエ リア	ボンボン山	神峯山寺	芥川	上宮天満宮	新池ハニワ 工場公園	レンゲの 里・コスモ スロード
	85.3%	35.0%	25.2%	18.9%	16.1%	15.4%	13.3%	4.9%	4.2%	3.5%	
50歳代 (N=146)	摂津峡	いましろ大 王の杜(今 城塚古代歴 史館、今城 塚古墳公 園)	高槻森林観 光センター	神峯山寺	ボンボン山	しろあとエ リア	レンゲの 里・コスモ スロード	新池ハニワ 工場公園	芥川	富田エリア	
	85.6%	40.4%	35.6%	23.3%	17.1%	15.1%	11.6%	8.9%	6.2%	5.5%	
60歳以上 (N=492)	摂津峡	いましろ大 王の杜(今 城塚古代歴 史館、今城 塚古墳公 園)	高槻森林観 光センター	神峯山寺	しろあとエ リア	ボンボン山	芥川	レンゲの 里・コスモ スロード	新池ハニワ 工場公園	安満宮山古 墳	
	79.5%	46.5%	32.5%	26.0%	14.8%	11.2%	9.8%	8.1%	7.7%	5.9%	

(2) 高槻のおすすめするお土産

問13 高槻のお土産として、あなたがおすすめするとすればどれでしょうか。(は1つ)

【図3-2 高槻のおすすめするお土産】



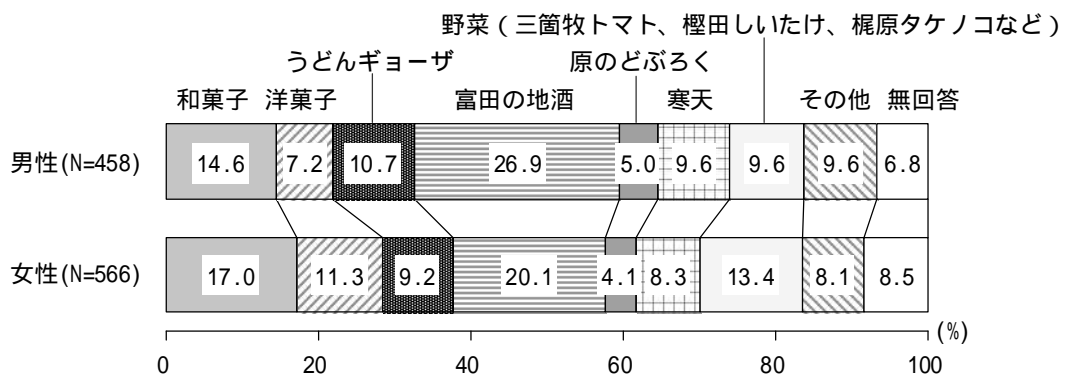
高槻のおすすめするお土産では、「富田の地酒」が23.1%で最も多く、次いで「和菓子」が15.9%、「野菜（三箇牧トマト、榎田しいたけ、梶原タケノコなど）」が11.8%、「うどん

ギョーザ」が9.8%、「洋菓子」が9.4%となっている。

また、「和菓子」で多いのは、店名が“長岡京”(25人)“井づつ”(11人)となっており、商品名では“たらちね”(33人)“冬ごもり”(23人)となっている。「洋菓子」で多いのは、店名が“ドエル”で68人が回答している。(図3-2)

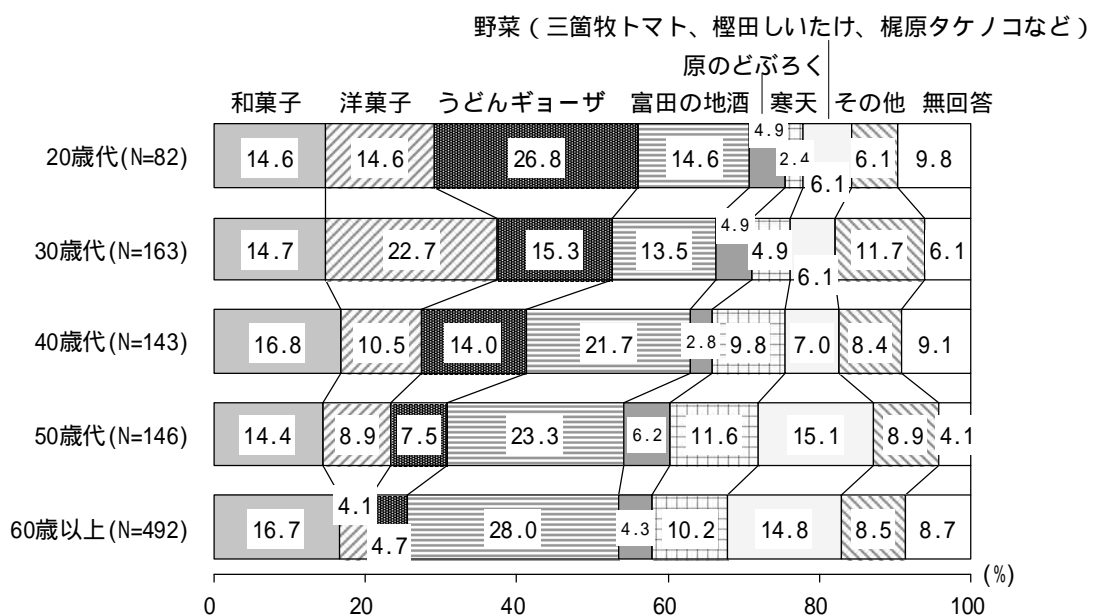
性別でみると、男女とも「富田の地酒」が最も多く、男性は26.9%と高い。「和菓子」「洋菓子」「野菜(三箇牧トマト、榎田しいたけ、梶原タケノコなど)」では、男性に比べ女性のほうが高い割合になっている。(図3-2-1)

【図3-2-1 性別 高槻のおすすめするお土産】



年齢別でみると、20歳代は「うどんギョーザ」(26.8%)、30歳代は「洋菓子」(22.7%)が最も多くなっているが、40歳以上の年代では「富田の地酒」が最も多く、年代が上がるほど割合が高くなっている。(図3-2-2)

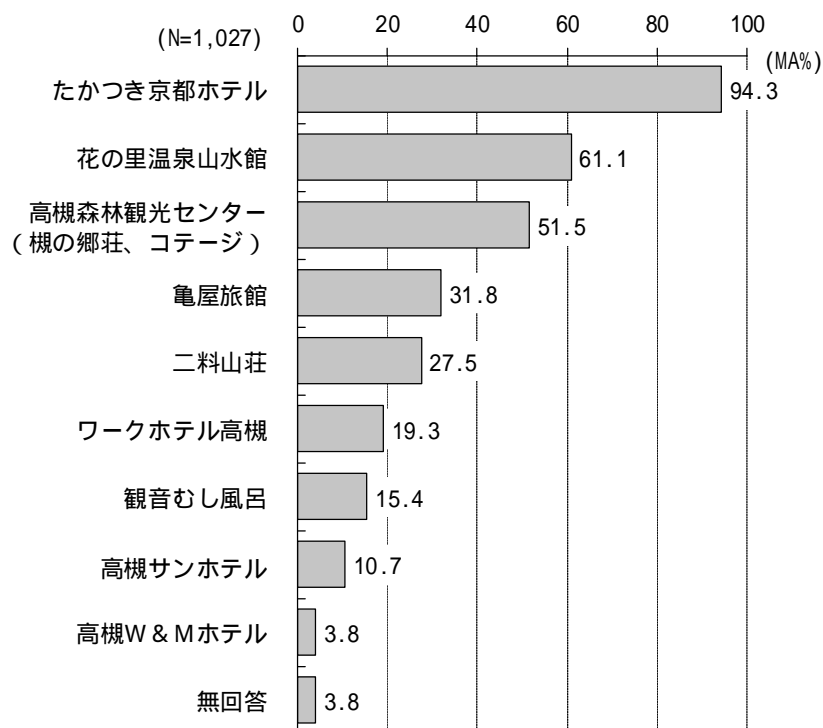
【図3-2-2 年齢別 高槻のおすすめするお土産】



(3) 高槻で知っている宿泊施設

問14 高槻で知っている宿泊施設がありますか。ご存知のものすべてに を付けてください。(はあてはまるものすべて)

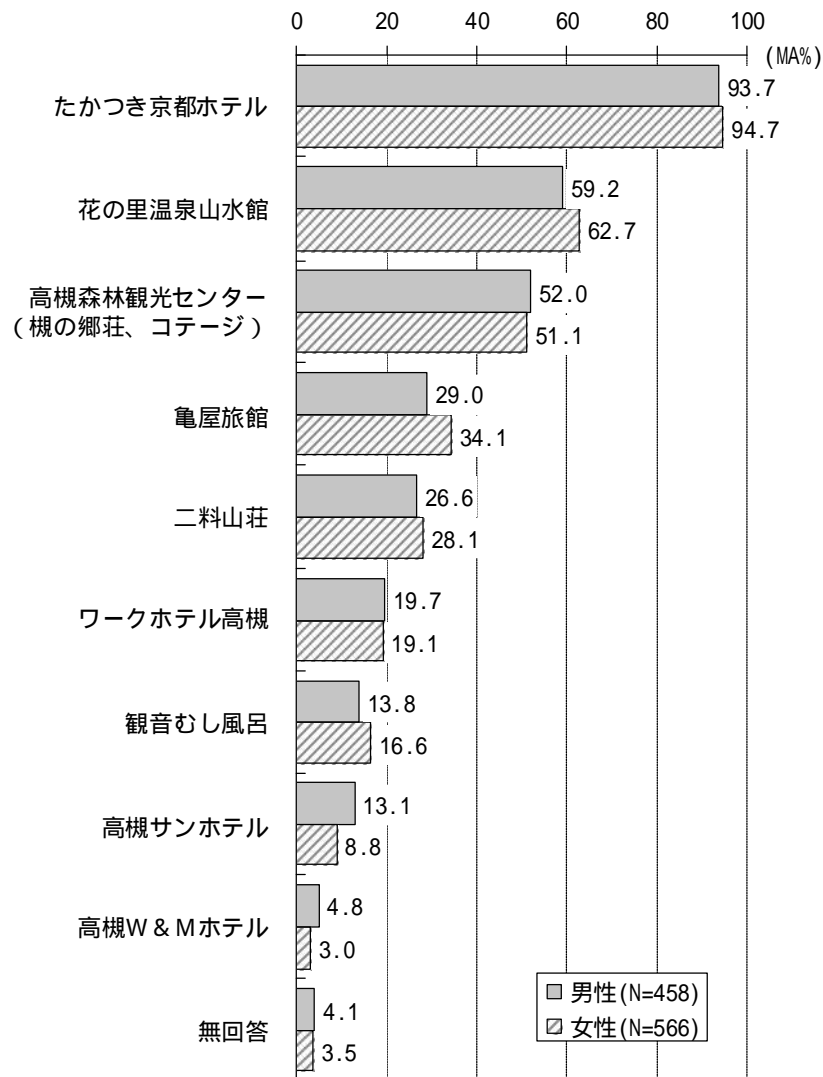
【図3-3 高槻で知っている宿泊施設】



高槻で知っている宿泊施設では、「たかつき京都ホテル」が94.3%で大半の人に知られている。次いで「花の里温泉山水館」が61.1%、「高槻森林センター（槻の郷荘、コテージ）」が51.5%、「亀屋旅館」が31.8%、「二料山荘」が27.5%となっている。(図3-3)

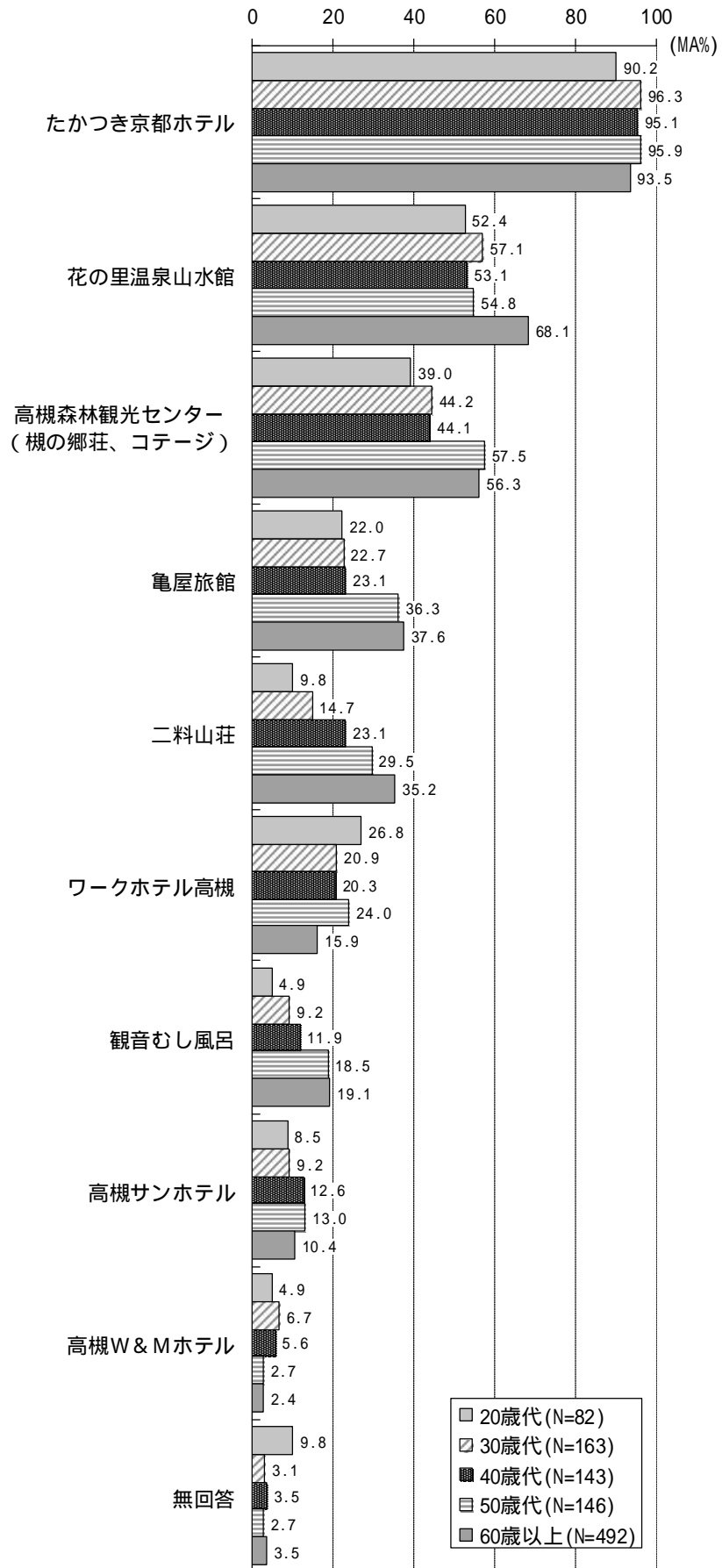
性別で見ると、男女とも「たかつき京都ホテル」が9割台となっており、知名度が高い。次いで、男女とも「花の里温泉山水館」が6割前後、「高槻森林観光センター（槻の郷荘、コテージ）」が5割台となっている。(図3-3-1)

【図3-3-1 性別 高槻で知っている宿泊施設】



年齢別で見ると、いずれの年代も「たかつき京都ホテル」が9割台で高い知名度となっている。また、「花の里温泉山水館」は60歳以上が68.1%と高く、「高槻森林観光センター（槻の郷荘、コテージ）」や「亀屋旅館」、「二料山荘」、「観音むし風呂」では、年代が上がるほど高い割合になっている。（図3-3-2）

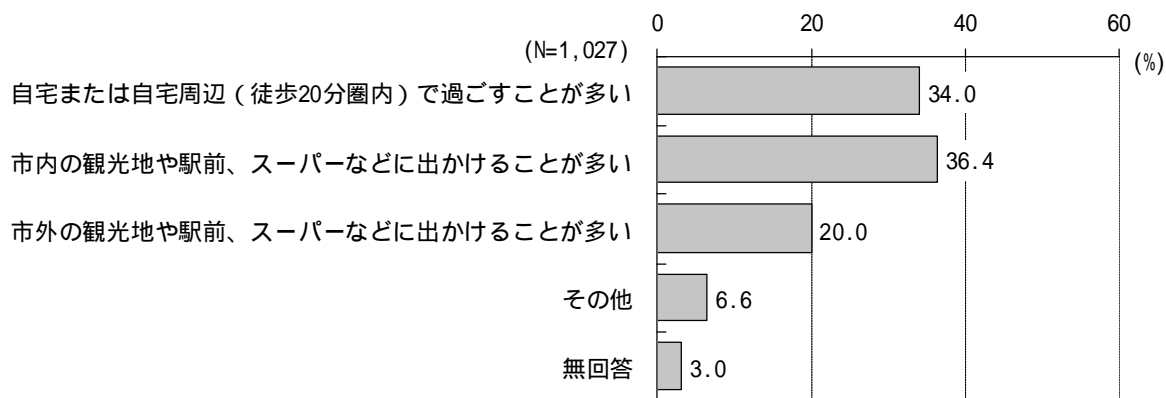
【図 3-3-2 年齢別 高槻で知っている宿泊施設】



(4) 休日の過ごし方

問15 休日はどのように過ごされることが多いでしょうか。近いものに を1つだけ付けてください。

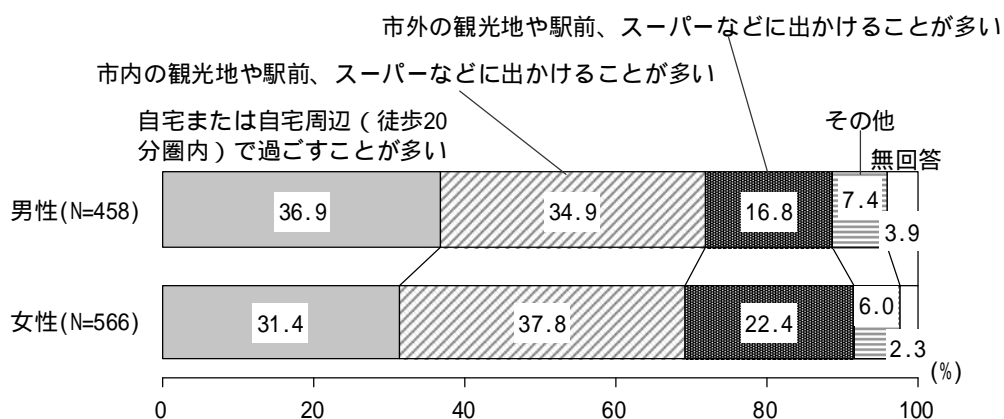
【図3-4 休日の過ごし方】



休日の過ごし方では「市内の観光地や駅前、スーパーなどに出かけることが多い」が36.4%で最も多く、次いで「自宅または自宅周辺(徒歩20分圏内)で過ごすことが多い」が34.0%、「市外の観光地や駅前、スーパーなどに出かけることが多い」は20.0%となっている。(図3-4)

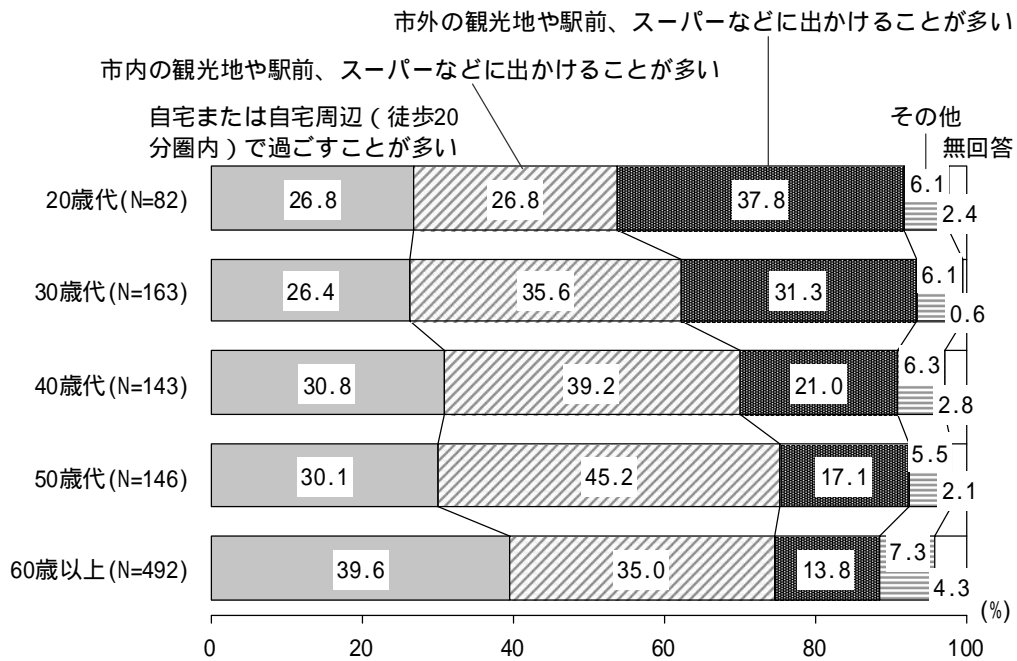
性別でみると、男性は「自宅または自宅周辺(徒歩20分圏内)で過ごすことが多い」(36.9%)、女性は「市内の観光地や駅前、スーパーなどに出かけることが多い」(37.8%)が、それぞれ最も多くなっており、「市外の観光地や駅前、スーパーなどに出かけることが多い」では男性が16.8%に対し、女性は22.4%と5.6ポイント高くなっている。(図3-4-1)

【図3-4-1 性別 休日の過ごし方】



年齢別でみると、20歳代では「市外の観光地や駅前、スーパーなどに出かけることが多い」が37.8%で最も多くなっているが、年代が上がるほど割合が低下し、「市内の観光地や駅前、スーパーなどに出かけることが多い」が上昇している。60歳以上では「自宅または自宅周辺(徒歩20分圏内)で過ごすことが多い」が39.6%で最も多くなっている。(図3-4-2)

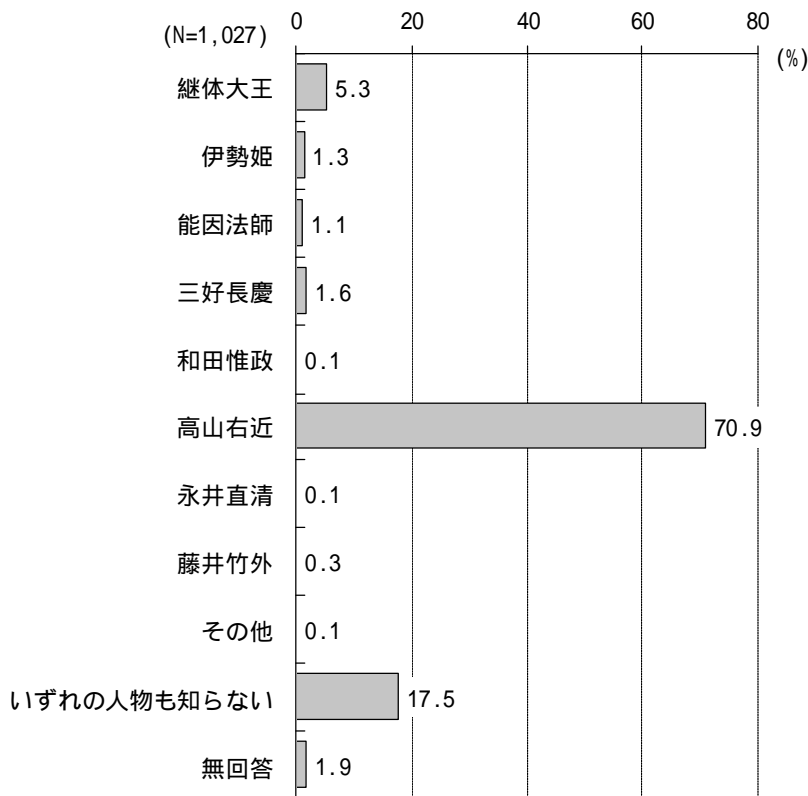
【図3-4-2 年齢別 休日の過ごし方】



(5) 高槻で一番有名な歴史上の人物

問16 高槻で一番有名な歴史上の人物と思っておられる人は、下記の内、誰でしょうか。
(は 1)

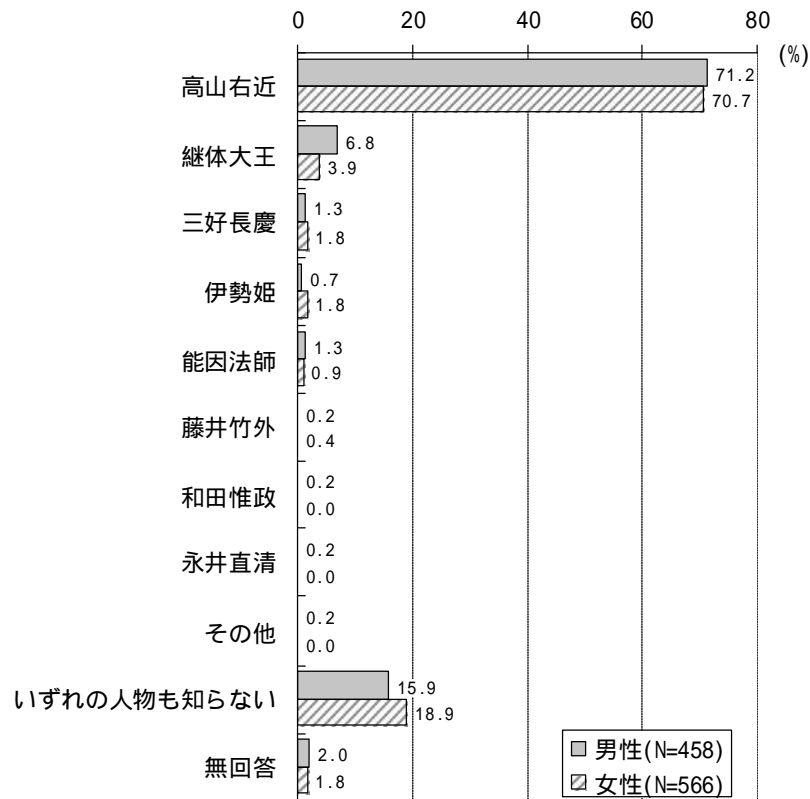
【図3-5 高槻で一番有名な歴史上の人物】



高槻で一番有名な歴史上の人物は、「高山右近」が70.9%を占めており、その他の人物は1割にも満たず、「いずれの人物も知らない」が17.5%となっている。(図3-5)

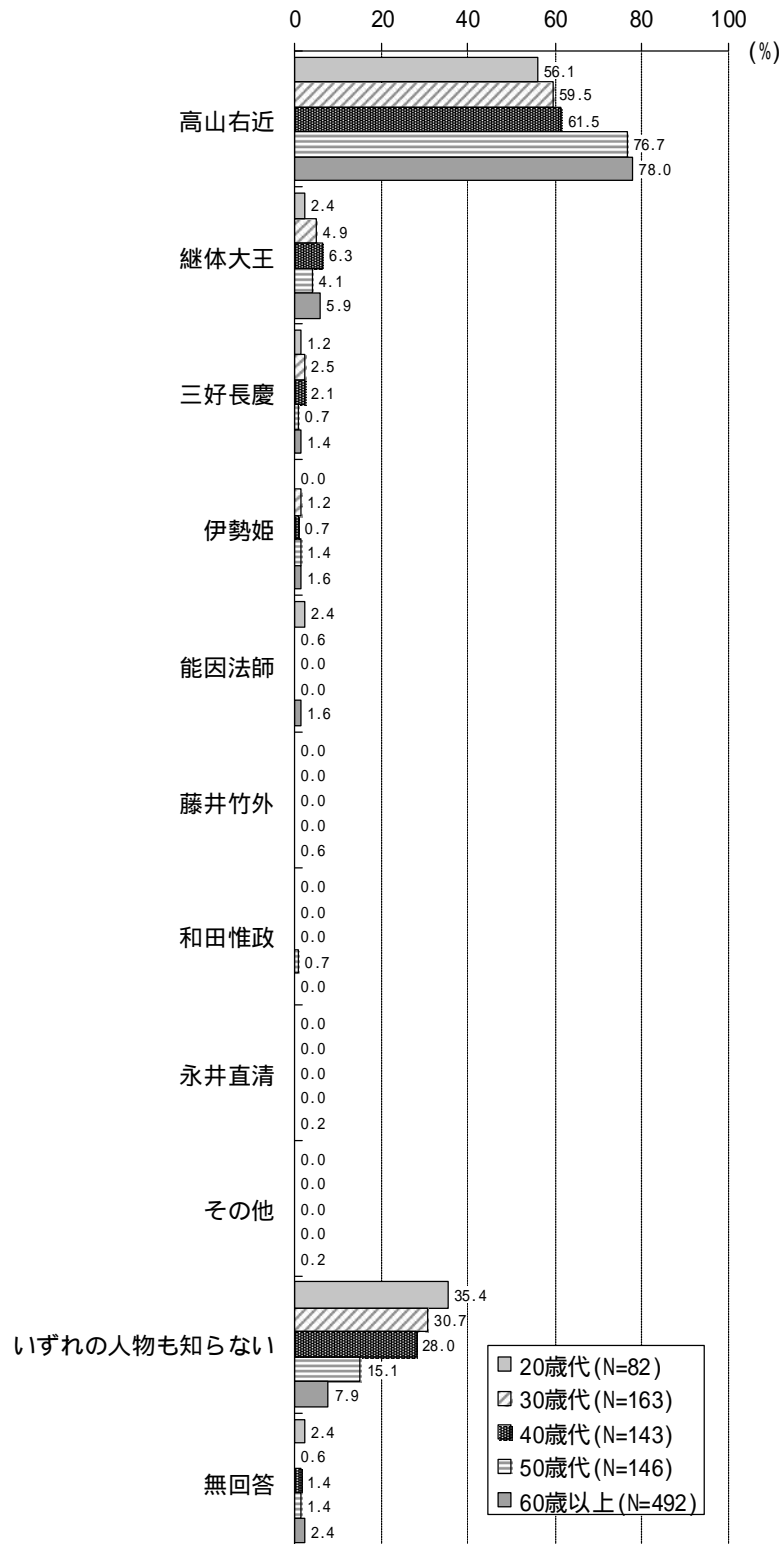
性別でも、男女とも「高山右近」が7割台を占めており、「いずれの人物も知らない」では男性が15.9%に対し、女性は18.9%で3.0ポイント高い。(図3-5-1)

【図3-5-1 性別 高槻で一番有名な歴史上の人物】



年齢別では、いずれの年代も「高山右近」が過半数を占め、年代が上がるほど割合が高くなり、50歳代と60歳以上では7割台となっている。一方、「いずれの人物も知らない」では、若い年代ほど割合が高く、20～40歳代では3割前後となっている。(図3-5-2)

【図3-5-2 年齢別 高槻で一番有名な歴史上の人物】

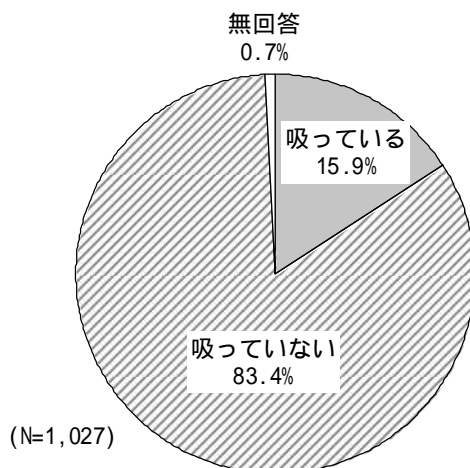


4. 受動喫煙について

(1) 喫煙習慣

問17 現在、習慣的にたばこを吸っていますか。(は1つ)

【図4-1 喫煙習慣】

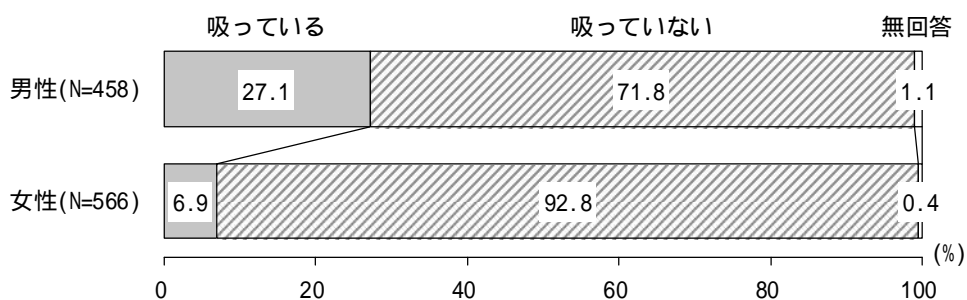


喫煙習慣では、「吸っている」が15.9%に対し、「吸っていない」は83.4%となっている。

(図4-1)

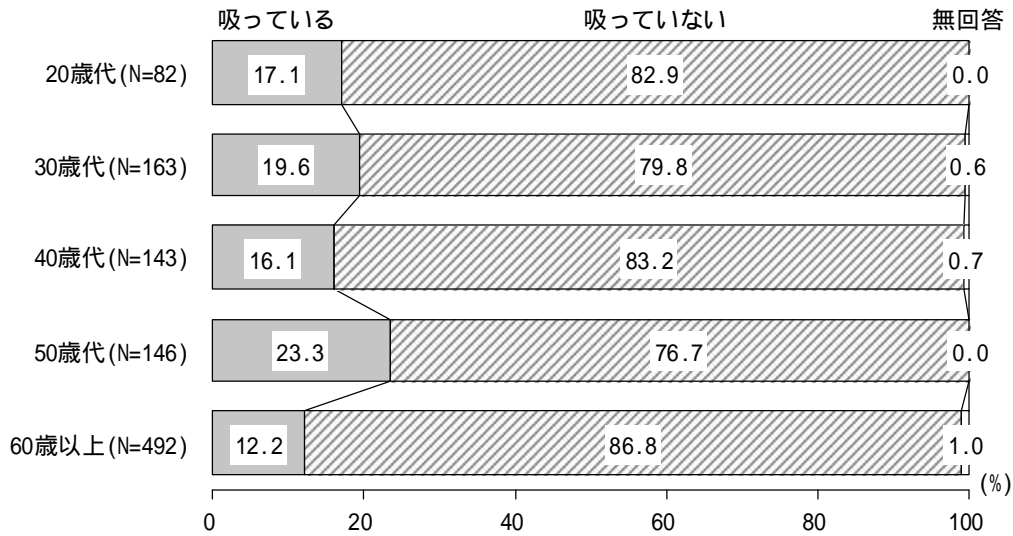
性別でみると、男女とも「吸っていない」のほうが多くなっているが、「吸っている」では女性が6.9%に対し、男性は27.1%と20.2ポイント高くなっている。(図4-1-1)

【図4-1-1 性別 喫煙習慣】



年齢別でみると、いずれの年代も「吸っていない」が8割前後を占めている。一方、「吸っている」では、50歳代が23.3%で最も高く、次いで30歳代が19.6%、20歳代が17.1%となっており、60歳以上は12.2%で最も低くなっている。(図4-1-2)

【図4-1-2 年齢別 喫煙習慣】

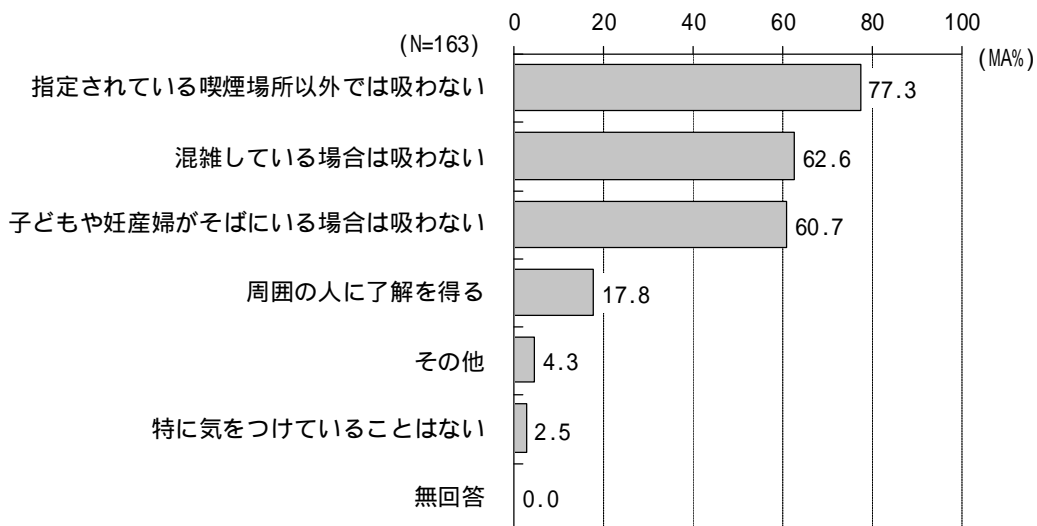


(2) 喫煙時に気をつけること

問17で「吸っている」と答えた方におたずねします。

問17-1 たばこを吸うときに気をつけていることはありますか。(はあてはまるものすべて)

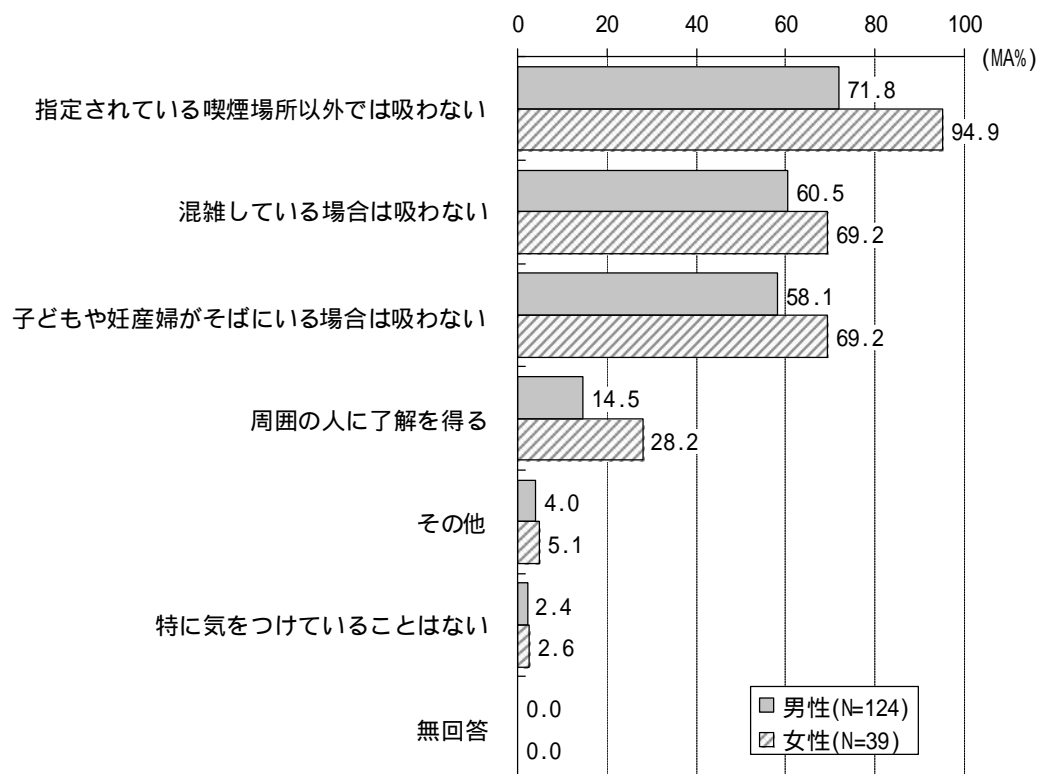
【図4-2 喫煙時に気をつけること】



たばこを吸っている人に、喫煙時に気をつけることをたずねたところ、「指定されている喫煙場所以外では吸わない」が77.3%で最も多く、次いで「混雑している場合は吸わない」が62.6%、「子どもや妊産婦がそばにいる場合は吸わない」が60.7%となっている。(図4-2)

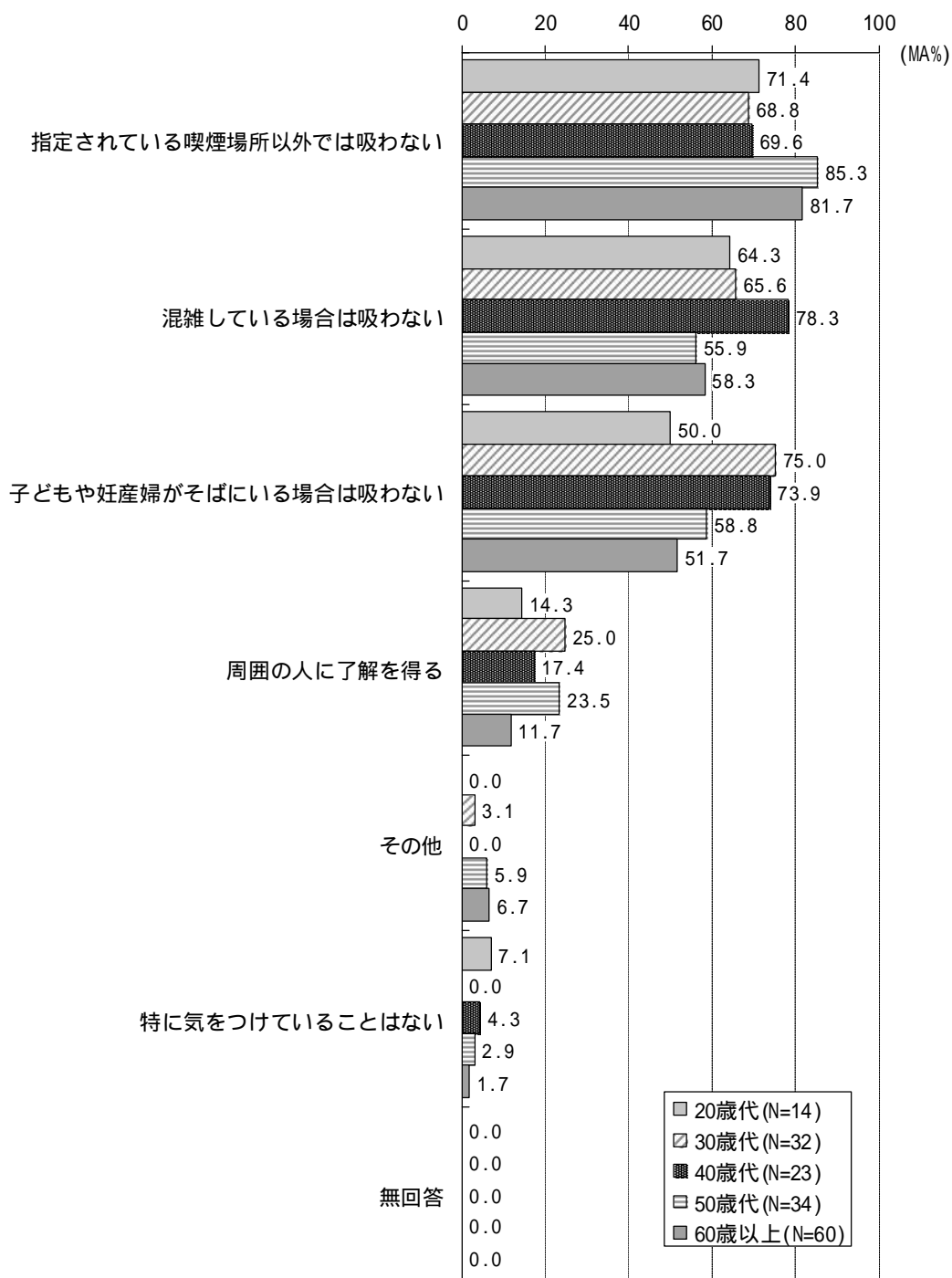
性別で見ると、男女とも「指定されている喫煙場所以外では吸わない」が最も多くなっており、特に女性は94.9%と高い。また、いずれの項目も男性に比べ女性のほうが高い割合になっている。(図4-2-1)

【図4-2-1 性別 喫煙時に気をつけること】



年齢別で見ると、50歳代と60歳以上は「指定されている喫煙場所以外では吸わない」が8割台となっている。30歳代では「子どもや妊産婦がそばにいる場合は吸わない」が75.0%で最も多く、40歳代(23人)では「混雑している場合は吸わない」が78.3%(18人)で最も多くなっている。(図4-2-2)

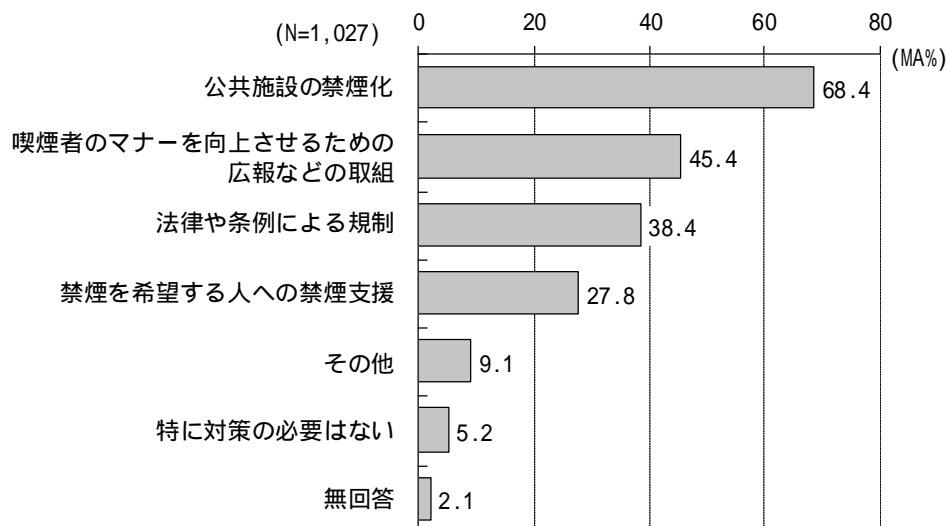
【図4-2-2 年齢別 喫煙時に気をつけること】



(3) 受動喫煙防止のために行政が取り組む対策

問17-2 受動喫煙を防止するために行政が取り組むことが望ましいと思う対策は何ですか。(はあてはまるものすべて)

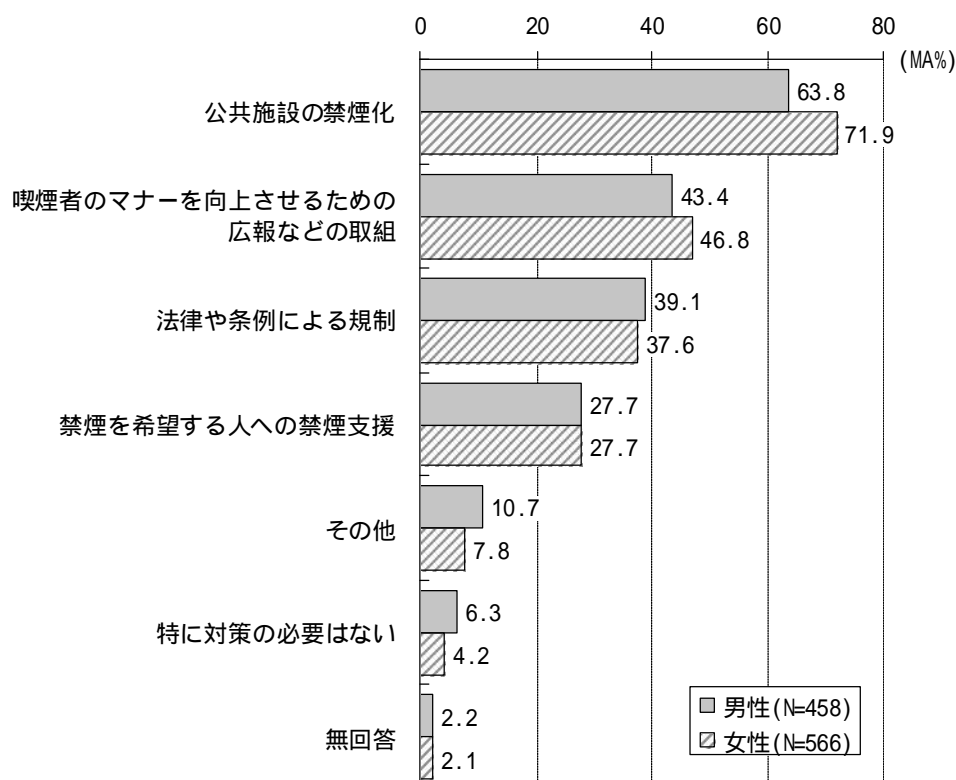
【図4-3 受動喫煙防止のために行政が取り組む対策】



受動喫煙防止のために行政が取り組む対策では、「公共施設の禁煙化」が68.4%で最も多く、次いで「喫煙者のマナーを向上させるための広報などの取組」が45.4%、「法律や条例による規制」が38.4%、「禁煙を希望する人への禁煙支援」が27.8%となっている。(図4-3)

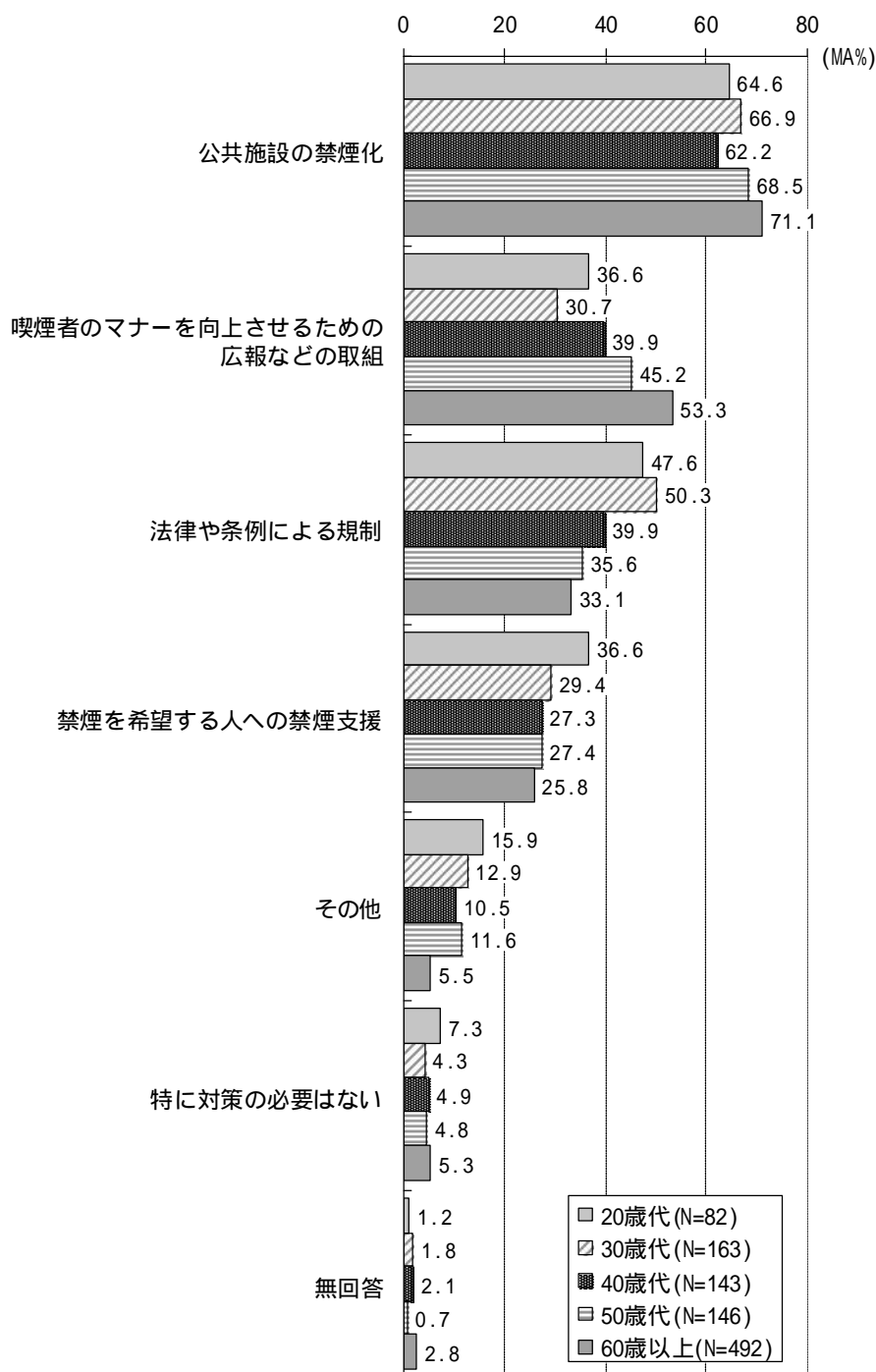
性別でみると、男女とも「公共施設の禁煙化」が最も多く、男性が63.8%に対し、女性は71.9%と8.1ポイント高くなっている。(図4-3-1)

【図4-3-1 性別 受動喫煙防止のために行政が取り組む対策】



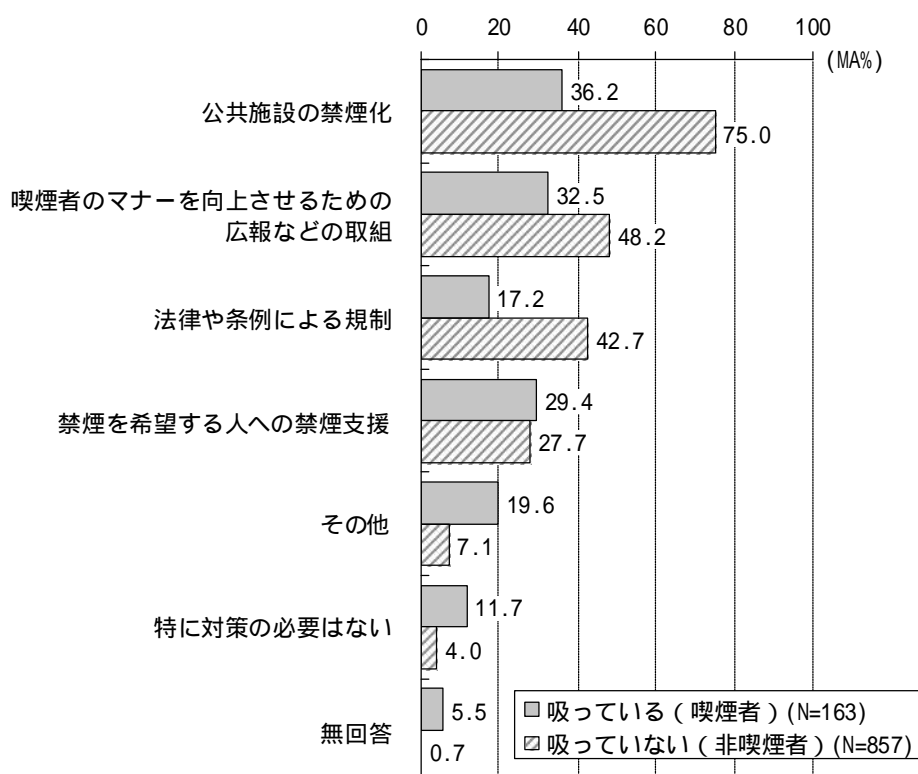
年齢別でみると、いずれの年代も「公共施設の禁煙化」が6割以上で最も多くなっている。また、「喫煙者のマナーを向上させるための広報などの取組」では高い年代で多く、一方、「法律や条例による規制」では若い年代で多くなっている。「禁煙を希望する人への禁煙支援」では20歳代が36.6%で、他の年代に比べると割合が高くなっている。(図4-3-2)

【図4-3-2 年齢別 受動喫煙防止のために行政が取り組む対策】



喫煙習慣別で見ると、喫煙者・非喫煙者とも「公共施設の禁煙化」が最も多くなっているが、喫煙者（36.2%）に比べ非喫煙者（75.0%）の割合が4割程度高くなっている。また、「法律や条例による規制」では喫煙者（17.2%）より非喫煙者（42.7%）が25.5ポイント高く、「喫煙者のマナーを向上させるための広報などの取組」でも喫煙者（32.5%）より非喫煙者（48.2%）のほうが15.7ポイント高くなっている。一方、「その他」は非喫煙者（7.1%）に比べ喫煙者（19.6%）のほうが12.5ポイント高く、喫煙者の内容として“喫煙スペースの確保・増設”や“分煙化”という意見が多くなっている。しかし、「特に対策の必要はない」では非喫煙者が4.0%に対し、喫煙者は11.7%と7.7ポイント高くなっている。（図4-3-3）

【図4-3-3 喫煙習慣別 受動喫煙防止のために行政が取り組む対策】



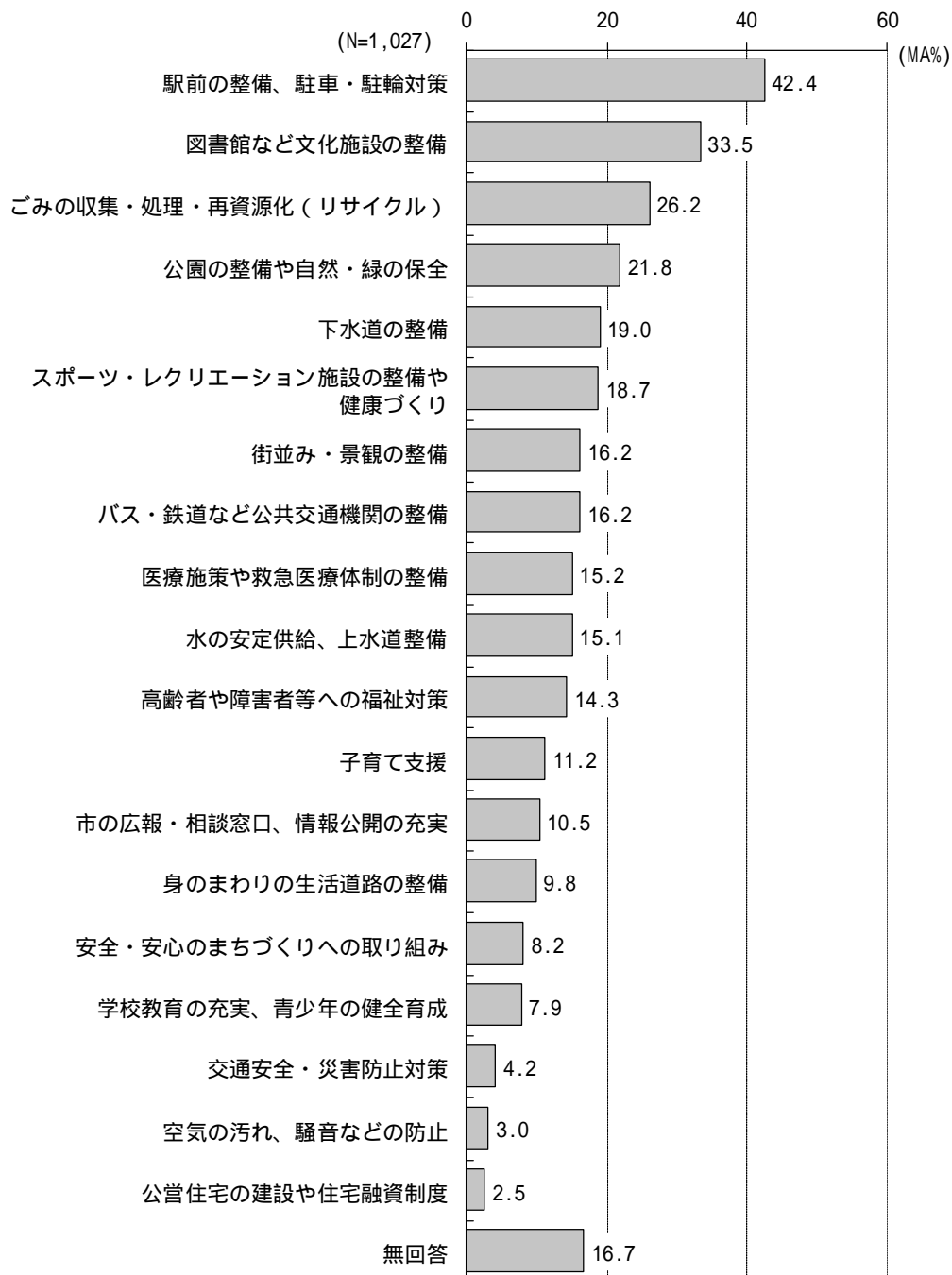
5 . 市政全般について

(1) 最近、良くなってきたと思うもの

問18 次は、市の仕事のうち、生活に関係の深いものをあげています。

この中から、あなたが、最近良くなってきたと思うもの(はいくつでも)を選んでください。

【図 5-1 最近、良くなってきたと思うもの】



最近、良くなってきたと思うものについては、「駅前整備、駐車・駐輪対策」が42.4%で最も多く、次いで「図書館など文化施設の整備」が33.5%、「ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)」が26.2%、「公園の整備や自然・緑の保全」が21.8%、「下水道の整備」

が19.0%となっている。(図5-1)

性別でみると、男女とも「駅前の整備、駐車・駐輪対策」が4割台で最も多くなっており、次いで、「図書館など文化施設の整備」が3割台、「ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)」が2割台、「公園の整備や自然・緑の保全」が2割前後と続いている。また、「下水道の整備」や「水の安定供給、上水道整備」では、女性に比べ男性の割合が高くなっている。(表5-1-1)

【表5-1-1 性別 最近、良くなってきたと思うもの(上位10項目)】

		問18 最近、良くなってきたと思うもの									
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
性別	男性 (N=458)	駅前の整備、駐車・駐輪対策	図書館など文化施設の整備	ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	公園の整備や自然・緑の保全	下水道の整備	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	水の安定供給、上水道整備	街並み・景観の整備	医療施策や救急医療体制の整備	バス・鉄道など公共交通機関の整備
		40.2%	36.2%	26.6%	24.2%	20.5%	19.9%	18.8%	16.8%	16.6%	16.2%
	女性 (N=566)	駅前の整備、駐車・駐輪対策	図書館など文化施設の整備	ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	公園の整備や自然・緑の保全	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	下水道の整備	バス・鉄道など公共交通機関の整備	街並み・景観の整備	高齢者や障害者等への福祉対策	医療施策や救急医療体制の整備
		44.2%	31.4%	25.8%	19.8%	17.8%	17.5%	16.1%	15.7%	14.7%	14.0%

年齢別でみると、いずれの年代も「駅前の整備、駐車・駐輪対策」が4割前後で最も多く、次いで「図書館など文化施設の整備」が3割前後となっている。また、60歳以上では「ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)」が36.6%と高い。(表5-1-2)

【表5-1-2 年齢別 最近、良くなってきたと思うもの(上位10項目)】

		問18 最近、良くなってきたと思うもの									
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
年齢	20歳代 (N=82)	駅前の整備、駐車・駐輪対策	図書館など文化施設の整備	公園の整備や自然・緑の保全 / 街並み・景観の整備		バス・鉄道など公共交通機関の整備 / 医療施策や救急医療体制の整備		高齢者や障害者等への福祉対策 / 子育て支援		ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	下水道の整備 / スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり / 身のまわりの生活道路の整備
		39.0%	29.3%		17.1%		12.2%		11.0%	9.8%	8.5%
	30歳代 (N=163)	駅前の整備、駐車・駐輪対策	図書館など文化施設の整備	公園の整備や自然・緑の保全	ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	街並み・景観の整備	医療施策や救急医療体制の整備 / 子育て支援	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	下水道の整備 / バス・鉄道など公共交通機関の整備		
		43.6%	31.9%	19.6%	19.0%	18.4%		17.2%	15.3%		13.5%
	40歳代 (N=143)	駅前の整備、駐車・駐輪対策	図書館など文化施設の整備	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	公園の整備や自然・緑の保全	街並み・景観の整備 / バス・鉄道など公共交通機関の整備	ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	医療施策や救急医療体制の整備	子育て支援	高齢者や障害者等への福祉対策	
		42.0%	30.8%	21.7%	14.0%		12.6%	11.9%	11.2%	10.5%	9.1%
50歳代 (N=146)	駅前の整備、駐車・駐輪対策	図書館など文化施設の整備	ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	下水道の整備	公園の整備や自然・緑の保全	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	バス・鉄道など公共交通機関の整備 / 子育て支援	街並み・景観の整備	水の安定供給、上水道整備		
	39.0%	30.1%	21.9%	21.2%	17.1%	16.4%		13.0%	12.3%	11.6%	
60歳以上 (N=492)	駅前の整備、駐車・駐輪対策	図書館など文化施設の整備 / ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	公園の整備や自然・緑の保全	下水道の整備	水の安定供給、上水道整備	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	バス・鉄道など公共交通機関の整備	高齢者や障害者等への福祉対策	医療施策や救急医療体制の整備		
	43.5%		36.6%	26.8%	25.4%	22.0%	21.3%	19.5%	18.9%	18.3%	

居住地区別でみると、高槻北地区、高槻南地区、五領地区では「駅前の整備、駐車・駐輪対策」が最も多く、特に高槻北地区は57.7%と高い。高槻西地区と如是・富田地区では「図書館などの文化施設の整備」が最も多く、如是・富田地区が48.7%となっている。三箇牧地区は「下水道の整備」が45.5%で最も多い。また、いずれの地域も「ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)」が2割台となっており、五領地区では「医療施策や救急医療体制の整備」(23.4%)と「子育て支援」(19.1%)が他の地区に比べ高くなっている。(表5-1-3)

【表5-1-3 居住地区別 最近、良くなってきたと思うもの(上位10項目)】

		問18 最近、良くなってきたと思うもの									
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
高槻北地区 (N=293)	駅前の整備、駐車・駐輪対策	図書館など文化施設の整備	街並み・景観の整備	ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	公園の整備や自然・緑の保全	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり/下水道の整備	バス・鉄道など公共交通機関の整備	医療施策や救急医療体制の整備	高齢者や障害者等への福祉対策/水の安定供給、水道整備		
	57.7%	33.1%	24.6%	24.2%	21.2%	20.5%	19.8%	15.4%	13.7%		
高槻南地区 (N=289)	駅前の整備、駐車・駐輪対策	ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	図書館など文化施設の整備	公園の整備や自然・緑の保全	下水道の整備	バス・鉄道など公共交通機関の整備	医療施策や救急医療体制の整備	街並み・景観の整備	高齢者や障害者等への福祉対策/水の安定供給、水道整備		
	36.3%	27.0%	23.9%	22.8%	16.3%	14.2%	13.8%	13.5%	13.1%		
五領地区 (N=47)	駅前の整備、駐車・駐輪対策	下水道の整備	ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	医療施策や救急医療体制の整備	子育て支援	バス・鉄道など公共交通機関の整備/市の広報・相談窓口、情報公開の充実	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり/高齢者や障害者等への福祉対策/公園の整備や自然・緑の保全/水の安定供給、水道整備				
	38.3%	29.8%	27.7%	23.4%	19.1%	17.0%	14.9%				
高槻西地区 (N=180)	図書館など文化施設の整備	駅前の整備、駐車・駐輪対策	ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	公園の整備や自然・緑の保全	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	バス・鉄道など公共交通機関の整備	街並み・景観の整備	高齢者や障害者等への福祉対策	下水道の整備	医療施策や救急医療体制の整備	
	39.4%	37.8%	25.6%	23.9%	18.9%	17.2%	14.4%	13.9%	12.8%	11.7%	
如是・富田地区 (N=191)	図書館など文化施設の整備	駅前の整備、駐車・駐輪対策	ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	水の安定供給、水道整備	公園の整備や自然・緑の保全/下水道の整備	医療施策や救急医療体制の整備	高齢者や障害者等への福祉対策	子育て支援		
	48.7%	34.6%	27.7%	26.2%	24.6%	20.9%	17.8%	15.7%	13.1%		
三箇牧地区 (N=22)	下水道の整備	図書館など文化施設の整備	駅前の整備、駐車・駐輪対策	街並み・景観の整備/ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)		スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり/高齢者や障害者等への福祉対策/公園の整備や自然・緑の保全/水の安定供給、水道整備				学校教育の充実、青少年の健全育成/医療施策や救急医療体制の整備/バス・鉄道など公共交通機関の整備/身のまわりの生活道路の整備	
	45.5%	36.4%	27.3%	22.7%				18.2%	13.6%		

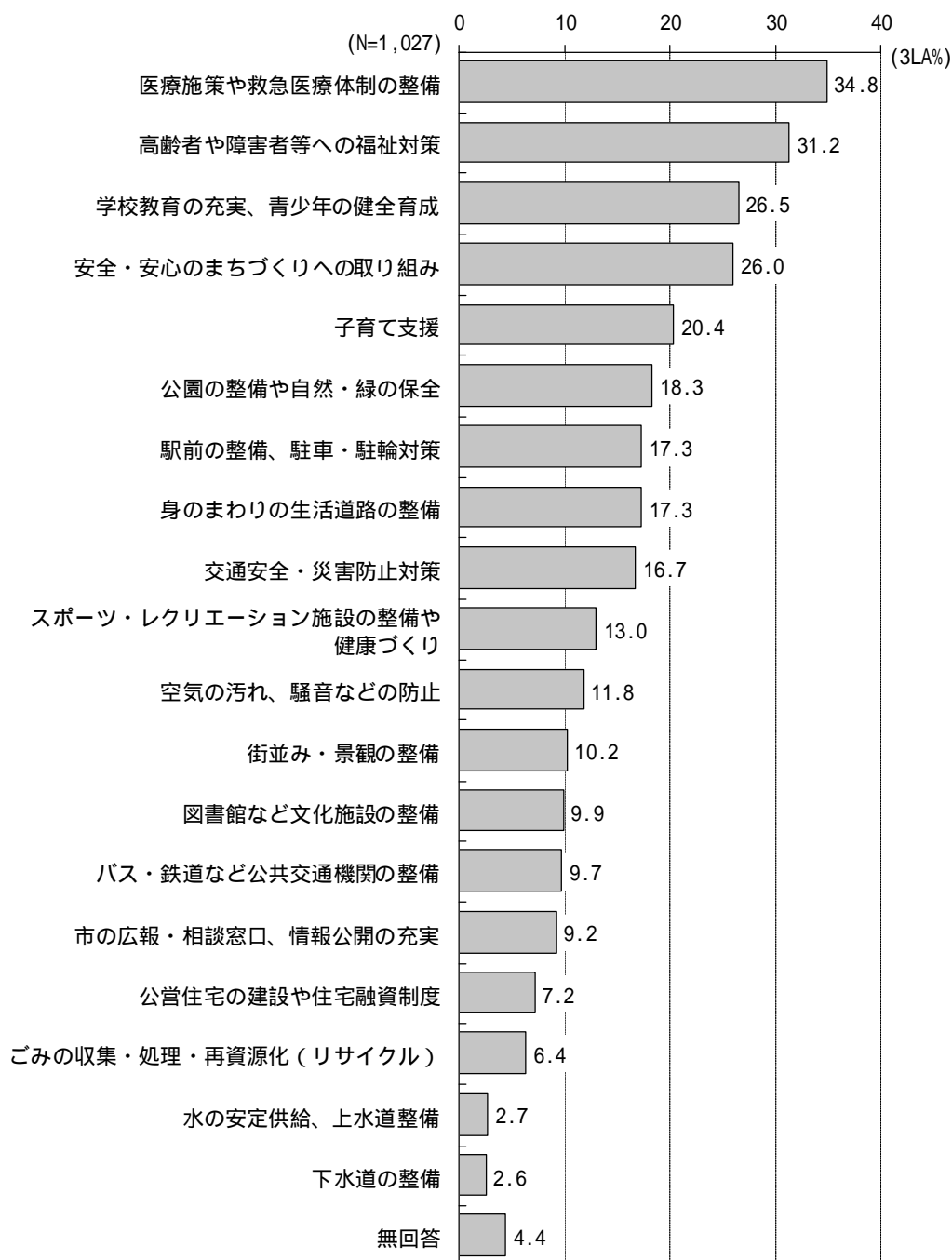
樫田地区の回答者は2人と少数であり、調査結果から精度上表示していない。

(2) 今後、力を入れてほしいもの

問18 次は、市の仕事のうち、生活に関係の深いものをあげています。

この中から、あなたが、今後力を入れてほしいもの(は3つまで)を選んでください。

【図5-2 今後、力を入れてほしいもの】



今後、力を入れてほしいものについては、「医療施策や救急医療体制の整備」が34.8%で最も多く、次いで「高齢者や障害者等への福祉対策」が31.2%、「学校教育の充実、青少年の健全育成」が26.5%、「安全・安心のまちづくりへの取り組み」が26.0%、「子育て支援」が20.4%となっている。(図5-2)

性別でみると、男性は「高齢者や障害者等への福祉対策」が32.1%で最も多く、次いで「医療施策や救急医療体制の整備」が30.8%、「安全・安心のまちづくりへの取り組み」が28.6%と続いている。女性では「医療施策や救急医療体制の整備」が38.0%で最も多く、次いで「高齢者や障害者等への福祉対策」が30.6%、「学校教育の充実、青少年の健全育成」が26.9%と続いている。(表5-2-1)

【表5-2-1 性別 今後、力を入れてほしいもの(上位10項目)】

		問18 今後、力を入れてほしいもの									
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
性別	男性 (N=458)	高齢者や障害者等への福祉対策	医療施策や救急医療体制の整備	安全・安心のまちづくりへの取り組み	学校教育の充実、青少年の健全育成	子育て支援 / 交通安全・災害防止対策		公園の整備や自然・緑の保全	駅前の整備、駐車・駐輪対策	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	身のまわりの生活道路の整備
		32.1%	30.8%	28.6%	26.2%	19.2%		18.6%	17.0%	15.9%	13.8%
	女性 (N=566)	医療施策や救急医療体制の整備	高齢者や障害者等への福祉対策	学校教育の充実、青少年の健全育成	安全・安心のまちづくりへの取り組み	子育て支援	身のまわりの生活道路の整備	公園の整備や自然・緑の保全	駅前の整備、駐車・駐輪対策	交通安全・災害防止対策	空気の汚れ、騒音などの防止
		38.0%	30.6%	26.9%	24.0%	21.4%	20.3%	18.0%	17.5%	14.7%	13.8%

年齢別でみると、20歳代と30歳代では「子育て支援」が4割代で最も多くなっており、40歳代は「学校教育の充実、青少年の健全育成」(35.7%)、50歳代と60歳以上では「高齢者や障害者等への福祉対策」が4割前後と、それぞれ最も多くなっている。また、「医療施策や救急医療体制の整備」では、年代が上がるほど割合が高くなっている。(表5-2-2)

【表5-2-2 年齢別 今後、力を入れてほしいもの(上位10項目)】

		問18 今後、力を入れてほしいもの									
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
年齢	20歳代 (N=82)	子育て支援	医療施策や救急医療体制の整備	安全・安心のまちづくりへの取り組み	駅前の整備、駐車・駐輪対策	公園の整備や自然・緑の保全	身のまわりの生活道路の整備	学校教育の充実、青少年の健全育成	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	高齢者や障害者等への福祉対策 / 空気の汚れ、騒音などの防止	
		41.5%	30.5%	29.3%	25.6%	23.2%	19.5%	18.3%	15.9%	11.0%	
	30歳代 (N=163)	子育て支援	学校教育の充実、青少年の健全育成	医療施策や救急医療体制の整備	公園の整備や自然・緑の保全	安全・安心のまちづくりへの取り組み	空気の汚れ、騒音などの防止	駅前の整備、駐車・駐輪対策 / 交通安全・災害防止対策	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	身のまわりの生活道路の整備	
		48.5%	41.1%	30.1%	25.2%	23.3%	16.6%	14.7%	14.1%	12.9%	
	40歳代 (N=143)	学校教育の充実、青少年の健全育成	医療施策や救急医療体制の整備	安全・安心のまちづくりへの取り組み	高齢者や障害者等への福祉対策	身のまわりの生活道路の整備	公園の整備や自然・緑の保全 / 交通安全・災害防止対策	子育て支援	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり / 駅前の整備、駐車・駐輪対策		
	35.7%	31.5%	24.5%	23.1%	21.0%	18.2%	16.8%	14.0%			
	50歳代 (N=146)	高齢者や障害者等への福祉対策	医療施策や救急医療体制の整備	安全・安心のまちづくりへの取り組み	駅前の整備、駐車・駐輪対策	学校教育の充実、青少年の健全育成	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり / 身のまわりの生活道路の整備 / 交通安全・災害防止対策	公園の整備や自然・緑の保全	図書館など文化施設の整備	空気の汚れ、騒音などの防止 / 子育て支援	
		39.0%	36.3%	26.0%	21.2%	19.9%	19.2%	15.1%	13.7%		
	60歳以上 (N=492)	高齢者や障害者等への福祉対策	医療施策や救急医療体制の整備	安全・安心のまちづくりへの取り組み	学校教育の充実、青少年の健全育成	交通安全・災害防止対策	身のまわりの生活道路の整備	駅前の整備、駐車・駐輪対策	公園の整備や自然・緑の保全	空気の汚れ、騒音などの防止 / 子育て支援	
		41.1%	37.6%	26.8%	22.4%	17.3%	16.9%	16.7%	16.3%	11.2%	

居住地区別でみると、如是・富田地区は「高齢者や障害者等への福祉対策」が37.7%で最も多く、それ以外の地区では「医療施策や救急医療体制の整備」が最も多い。また、「学校教育の充実、青少年の健全育成」では高槻南地区（28.4%）、高槻西地区（28.9%）、如是・富田地区（28.3%）が28%台、高槻北地区（23.5%）と五領地区（23.4%）が23%台と高く、「子育て支援」はいずれの地区も2割前後となっている。「図書館など文化施設の整備」では五領地区が27.7%と高くなっている。（表5-2-3）

【表5-2-3 居住地区別 今後、力を入れてほしいもの（上位10項目）】

		問18 今後、力を入れてほしいもの									
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
高槻北地区 (N=293)	医療施策や救急医療体制の整備	安全・安心のまちづくりへの取り組み	高齢者や障害者等への福祉対策	学校教育の充実、青少年の健全育成	公園の整備や自然・緑の保全	子育て支援	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	交通安全・災害防止対策	駅前整備、駐車・駐輪対策/身のまわりの生活道路の整備		
		35.2%	31.1%	28.0%	23.5%	20.5%	18.4%	17.1%	15.7%		15.4%
高槻南地区 (N=289)	医療施策や救急医療体制の整備	高齢者や障害者等への福祉対策	学校教育の充実、青少年の健全育成	安全・安心のまちづくりへの取り組み	駅前の整備、駐車・駐輪対策	子育て支援	身のまわりの生活道路の整備/交通安全・災害防止対策	身のまわりの生活道路の整備	空気の汚れ、騒音などの防止	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり/公園の整備や自然・緑の保全	
		37.0%	30.8%	28.4%	26.3%	21.5%	19.0%	16.3%	15.9%		14.9%
五領地区 (N=47)	医療施策や救急医療体制の整備	図書館など文化施設の整備	子育て支援	学校教育の充実、青少年の健全育成/高齢者や障害者等への福祉対策	安全・安心のまちづくりへの取り組み		公園の整備や自然・緑の保全	バス・鉄道など公共交通機関の整備	身のまわりの生活道路の整備	スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり/空気の汚れ、騒音などの防止/交通安全・災害防止対策	
		29.8%	27.7%	25.5%			23.4%	21.3%	17.0%	14.9%	12.8%
高槻西地区 (N=180)	医療施策や救急医療体制の整備	高齢者や障害者等への福祉対策	学校教育の充実、青少年の健全育成	子育て支援	公園の整備や自然・緑の保全/安全・安心のまちづくりへの取り組み		身のまわりの生活道路の整備	交通安全・災害防止対策	駅前整備、駐車・駐輪対策/バス・鉄道など公共交通機関の整備		
		32.8%	30.6%	28.9%	21.1%		20.0%	18.3%	17.8%		13.3%
如是・富田地区 (N=191)	高齢者や障害者等への福祉対策	医療施策や救急医療体制の整備	学校教育の充実、青少年の健全育成	安全・安心のまちづくりへの取り組み	子育て支援	身のまわりの生活道路の整備	駅前整備、駐車・駐輪対策	公園の整備や自然・緑の保全/交通安全・災害防止対策		市の広報・相談窓口、情報公開の充実	
		37.7%	32.5%	28.3%	27.2%	23.0%	22.0%	20.9%		19.9%	15.2%
三箇牧地区 (N=22)	医療施策や救急医療体制の整備	高齢者や障害者等への福祉対策	子育て支援	街並み・景観の整備/身のまわりの生活道路の整備		学校教育の充実、青少年の健全育成/空気の汚れ、騒音などの防止/駅前整備、駐車・駐輪対策/ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)/バス・鉄道など公共交通機関の整備/交通安全・災害防止対策					
		50.0%	40.9%	27.3%			18.2%				13.6%

樫田地区の回答者は2人と少数であり、調査結果から精度上表示していない。

使用した調査票

高槻市市民意識調査

高槻市コールセンター、広告事業、観光資源、受動喫煙
市政全般について

調査のご回答にあたってのお願い

- * 調査票は、封筒の宛名のご本人がお答えください。
(長期出張や入院等の理由でご本人が回答できない場合は、回答していただく必要はございません)
- * 回答にあたりましては、平成23年11月1日現在を基準日としてお答えください。
- * 回答は、あてはまる選択肢を選んで、1・2・3…の数字に をつけてください。「その他」とお答えの場合は、お手数ですが、()内なるべく具体的なその内容をご記入ください。
- * 設問によっては、 をつける個数が決められていたり、回答していただく方が限られていたりするものがありますので、設問の指示に従ってお答えください。
- * ご回答いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要です)をご利用の上、11月30日(水)までにご返送いただきますようお願いいたします。
- * 回答については、住所及び氏名の記入は不要です。

調査に関するお問い合わせ

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

高槻市 市長公室 広報広聴室 市民相談センター
電話 072-674-7130

あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。()は1つ)

- 1 男性
- 2 女性

問2 あなたの年齢はいくつですか。()は1つ)

- 1 20歳代
- 2 30歳代
- 3 40歳代
- 4 50歳代
- 5 60歳以上

問3 あなたは高槻市内に、通算で何年住んでいますか。()は1つ)

- 1 3年未満
- 2 3年以上5年未満
- 3 5年以上10年未満
- 4 10年以上15年未満
- 5 15年以上20年未満
- 6 20年以上

問4 あなたの職業は何ですか。(複数の職業に就かれている場合は、主なもの1つに)

- 1 農林漁業
- 2 商工・サービス業などの自営業またはその家族従事者
- 3 自由業(開業医、開業弁護士、芸術家など)
- 4 事務系の勤め人(管理職、教員、勤務医師などの専門職も含む)
- 5 技能・労務系の勤め人(販売、サービス、技能・作業職など)
- 6 パート・アルバイト
- 7 家事専業
- 8 学生
- 9 無職
- 10 その他()

問5 あなたのお住まいの地域はどこですか。()内の小学校区を参考にしてお答えください。

- 1 榎田地区(榎田小学校)
- 2 高槻北地区(芥川・真上・磐手・奥坂・清水・北清水・安岡寺・日吉台・北日吉台小学校)
- 3 高槻南地区(高槻・桃園・大冠・北大冠・松原・桜台・竹の内・西大冠・若松・南大冠・冠小学校)
- 4 五領地区(五領・上牧小学校)
- 5 高槻西地区(郡家・赤大路・阿武野・南平台・川西・土室・阿武山小学校)
- 6 如是・富田地区(芝生・丸橋・寿栄・富田・柳川・玉川・如是・津之江・五百住小学校)
- 7 三箇牧地区(三箇牧・柱本小学校)

問8 - 2で「3 悪い」と答えた方におたずねします。

問8 - 4 「悪い」と思われた理由は何ですか。(はあてはまるものすべて)

- 1 対応が不親切
- 2 問い合わせの回答まで時間がかかる
- 3 回答の説明がわかりにくい
- 4 回答が間違っていた
- 5 回答の説明が長すぎる
- 6 違う担当課に電話を転送された
- 7 その他()

問7で「2 利用したことがない」と答えた方におたずねします。

問9 利用したことがない理由は何でしょうか。(は1つ)

- 1 「高槻市コールセンター」の電話番号がわからない
- 2 「高槻市コールセンター」の業務内容がわからない
- 3 「高槻市コールセンター」の業務時間がわからない
- 4 担当課に直接かける方が早い
- 5 その他()

広告事業について

高槻市が実施する広告事業についておたずねします。

問10 市が収入を確保していくため、保有する財産(例えば、庁舎などの公共施設や市の発行物など)を有効に活用する手法として、事業者の広告を掲載する「広告事業」を実施する自治体が増えていますが、このような事業をご存知ですか。(は1つ)

- 1 知っており、実際に目にしたことがある
- 2 知っているが、実際に目にしたことはない
- 3 知らなかった

問10 - 1 市が市有財産を活用して広告事業を行うことについて、どのようにお考えですか。(は1つ)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 積極的に実施するべきだ | |
| 2 ある程度は実施するほうがよい | -----▶ 問10-2へお進みください |
| 3 実施するべきではない | -----▶ 問10-3へお進みください |
| 4 どちらでもよい(特に考えはない) | -----▶ 問11へお進みください |

問10 - 1で「1」もしくは「2」と答えた方におたずねします。

問10 - 2 その理由として、お考えに近いものを次の中から選んでください。(はあてはまるもの3つまで)

- 1 広告収入を得ることができ、市の財政面にメリットがあるから
- 2 市の資産の有効活用に繋がるから
- 3 日常生活に役立つ情報が入手でき、選択肢が広がるから
- 4 地元企業に宣伝の機会を提供することができ、地域振興に繋がるから
- 5 職員のコスト意識の向上に繋がるから
- 6 その他()

問10 - 1で「3 実施するべきではない」と答えた方におたずねします。

問10 - 3 その理由として、お考えに近いものを次の中から選んでください。(はあてはまるもの3つまで)

- 1 市有財産に民間企業の広告を載せることに抵抗感があるから
- 2 広告を掲載した企業とそうでない企業とに不公平が生じる恐れがあるから
- 3 掲載された広告に市がお墨付きを与えたと誤解される恐れがあるから
- 4 本来の行政サービス(例えば広報紙であれば行政情報の提供という機能)が低下する恐れがあるから
- 5 事業効果に疑問があるから
- 6 その他()

すべての方におたずねします。

問11 市が広告事業を実施した場合、どのような情報を入手されたいですか。(はあてはまるもの5つまで)

- 1 病院、診療所や福祉、介護などのサービス事業者など医療・福祉関連情報
- 2 保育所、幼稚園など子育て関連情報
- 3 学習塾、予備校、カルチャーセンターなど教育関連情報
- 4 地域の飲食店やスーパーなど小売関連情報
- 5 銀行や保険会社など関連情報
- 6 住宅販売、不動産業者など住宅関連情報
- 7 自動車販売店、中古車販売、修理・保険など自動車関連情報
- 8 遊戯施設(遊園地、プールなど) 娯楽関連情報
- 9 弁護士、会計事務所など各種手続関連情報
- 10 その他生活サービス関連情報(冠婚葬祭、各種修理、不用品回収業者など)
- 11 特になし

観光資源について

高槻市には史跡や豊かな自然が残されています。この高槻の特色ある資源を観光に活かそうと考えております。

問12 高槻のおすすめスポットとして下記の中から選ぶとすればどれでしょうか。(はあてはまるもの3つまで)

- 1 摂津峡
- 2 ポンポン山
- 3 高槻森林観光センター
- 4 芥川
- 5 神峯山寺
- 6 しろあとエリア
- 7 新池ハニワ工場公園
- 8 安満宮山古墳
- 9 上宮天満宮
- 10 レンゲの里・コスモスロード
- 11 いましろ 大王の杜(今城塚古代歴史館、今城塚古墳公園)
- 12 玉川の里
- 13 富田エリア
- 14 その他()

問13 高槻のお土産として、あなたがおすすめするとすればどれでしょうか。(は1つ)

- 1 和菓子() 店名・商品名などわかる情報を記入してください。
- 2 洋菓子() 店名・商品名などわかる情報を記入してください。
- 3 うどんギョーザ
- 4 富田の地酒
- 5 原のどぶろく
- 6 寒天
- 7 野菜(三箇牧トマト、榎田しいたけ、梶原タケノコなど)
- 8 その他()

問14 高槻で知っている宿泊施設がありますか。ご存知のものすべてに を付けてください。(はあてはまるものすべて)

- 1 ワークホテル高槻
- 2 たかつき京都ホテル
- 3 花の里温泉山水館
- 4 亀屋旅館
- 5 観音むし風呂
- 6 高槻森林観光センター(槻の郷荘、コテージ)
- 7 二料山荘
- 8 高槻サンホテル
- 9 高槻 W&M ホテル

問15 休日はどのように過ごされることが多いでしょうか。近いものに を1つだけ付けてください。

- 1 自宅または自宅周辺(徒歩20分圏内)で過ごすことが多い
「1」を選んだ方は、自宅のある町名を記入してください()
- 2 市内の観光地や駅前、スーパーなどに出かけることが多い
- 3 市外の観光地や駅前、スーパーなどに出かけることが多い
- 4 その他()

問16 高槻で一番有名な歴史上の人物とっておられる人は、下記の内、誰でしょうか。
(は1つ)

- 1 継体大王
- 2 伊勢姫
- 3 能因法師
- 4 三好長慶
- 5 和田惟政
- 6 高山右近
- 7 永井直清
- 8 藤井竹外
- 9 その他()
- 10 いずれの人物も知らない

受動喫煙について

問17 現在、習慣的にたばこを吸っていますか。(は1つ)

- 1 吸っている 2 吸っていない -----▶ 問 17-2 へお進みください

↓

問17で「吸っている」と答えた方におたずねします。

問17 - 1 たばこを吸うときに気をつけていることはありますか。(はあてはまるものすべて)

- 1 指定されている喫煙場所以外では吸わない
- 2 混雑している場合は吸わない
- 3 子どもや妊産婦がそばにいる場合は吸わない
- 4 周囲の人に了解を得る
- 5 その他 ()
- 6 特に気をつけていることはない

すべての方におたずねします。

問 17 - 2 受動喫煙を防止するために行政が取り組むことが望ましいと思う対策は何ですか。
(はあてはまるものすべて)

受動喫煙とは・・・喫煙者の周囲にいる人が、自分の意思に関係なくたばこの煙を吸わされ、健康に影響を受けることです。

- 1 公共施設の禁煙化
- 2 喫煙者のマナーを向上させるための広報などの取組
- 3 法律や条例による規制
- 4 禁煙を希望する人への禁煙支援
- 5 その他 ()
- 6 特に対策の必要はない

市政全般について

問18 次の1～19は、市の仕事のうち、生活に関係の深いものをあげています。
 この中から、あなたが、最近良くなってきたと思うもの(はいいくつでも)、また、あなたが、今後力を入れてほしいもの(は3つまで)をそれぞれ選んでください。

	最近、良くなっ てきたと思うもの (はいいくつでも)	今後、力を入れ てほしいもの (は3つまで)
1 学校教育の充実、青少年の健全育成	1	1
2 図書館など文化施設の整備	2	2
3 スポーツ・レクリエーション施設の整備や健康づくり	3	3
4 高齢者や障害者等への福祉対策	4	4
5 医療施策や救急医療体制の整備	5	5
6 空気の汚れ、騒音などの防止	6	6
7 公園の整備や自然・緑の保全	7	7
8 街並み・景観の整備	8	8
9 駅前の整備、駐車・駐輪対策	9	9
10 ごみの収集・処理・再資源化(リサイクル)	10	10
11 下水道の整備	11	11
12 水の安定供給、上水道整備	12	12
13 バス・鉄道など公共交通機関の整備	13	13
14 身のまわりの生活道路の整備	14	14
15 交通安全・災害防止対策	15	15
16 公営住宅の建設や住宅融資制度	16	16
17 市の広報・相談窓口、情報公開の充実	17	17
18 安全・安心のまちづくりへの取り組み	18	18
19 子育て支援	19	19

平成23年度

市民意識調査報告書

- コールセンター、広告事業、観光資源、受動喫煙、市政全般について -

発行 高槻市市長公室広報広聴室市民相談センター

発行年月 平成23年(2011年)12月

本紙は再生紙を使用しています。